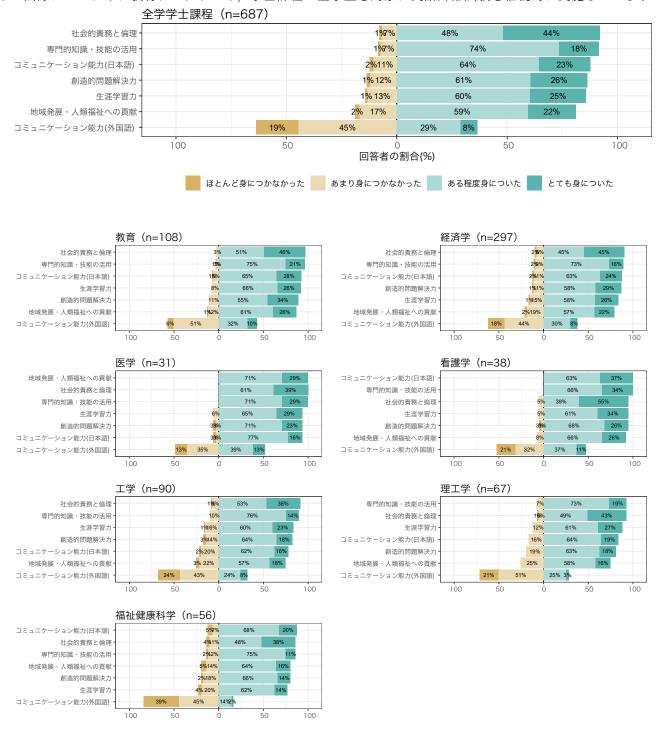
2021 年 11 月更新(IR センター,教学マネジメント室作成) 内部質保証委員会

大分大学の学生が享受できた教育・教育成果の公表情報

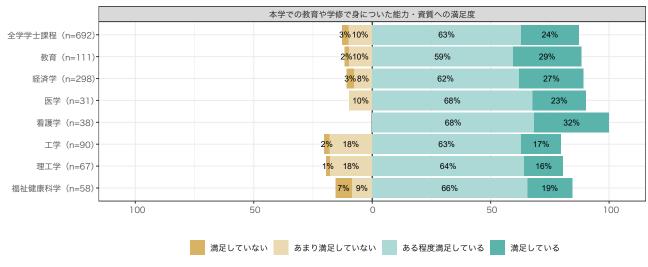
■ 1. 卒業認定・学位授与の方針 (DP:ディプロマ・ポリシー) の資質・能力の到達実感度

DP に掲げられている資質・能力のうち、学生が最も身についたと実感しているのは「社会的責務と倫理」です.次に「専門的知識・技能の活用」が続きます.上位6つの項目は、学生の8割以上が身についたと実感していますが、「コミュニケーション能力(外国語)」については、学生の6割以上が身についていないと感じています.本学では、学生の「コミュニケーション能力(外国語)」の向上を支援するために、総合的な英語力を強化するための国際フロンティア教育プログラムや、学士課程の全学生を対象に英語外部試験を継続的に実施しています.



2. 大学の教育・学修への満足度

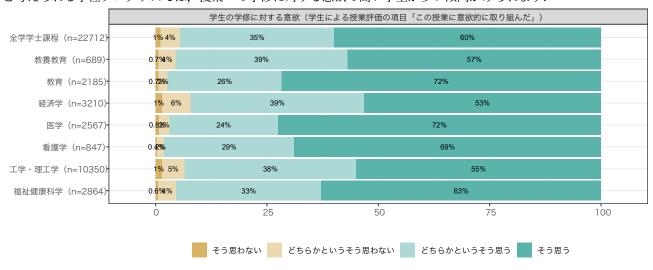
本学での教育や学修で身についた能力・資質について、学生の87%が肯定的(「満足している」、「ある程度満足している」)に回答しています。本学では、2020年度に新たに教育マネジメント機構を設置し、学生の満足度を向上させるためのさまざまな教育改革に取り組んでいます。



2020年度(令和2年度)2020年度卒業時「教育・学修成果の検証に関するアンケート」

3. 学生の学修に対する意欲

授業での学修の取り組みについて、94.5 %の学生が肯定的(「この授業に意欲的に取り組んだ」の問いに「そう思う」、「どちらかというとそう思う」)に回答しています。特にほとんどの学生が目標とする免許や資格等に関係する科目が多いと考えられる学位プログラムでは、授業への学修に対する意欲の高い学生が多い傾向がみられます。

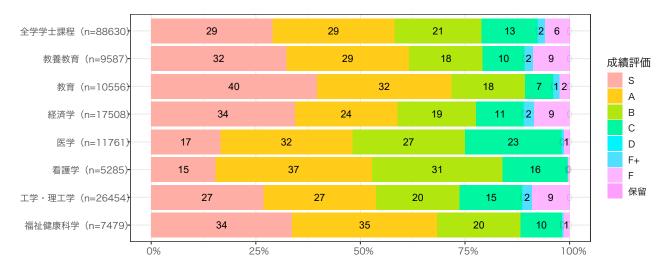


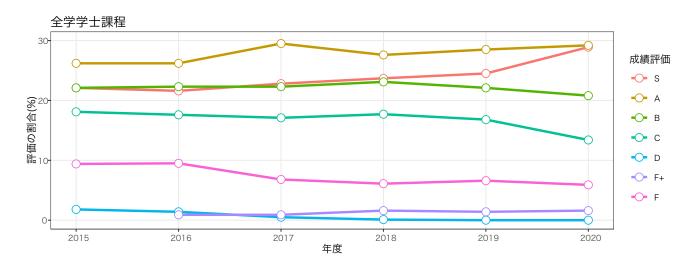
2020 年度(令和 2 年度)学生による授業評価「授業改善のためのアンケート調査」

4. 成績分布

本学では,2014 年度からすべての開講科目の成績分布の一覧を算出し,成績評価の適切性の検証を行っています.全学での成績では A 評価が最も多く,続いて S が多くなっています.全科目の GP(Grade Point)* の平均値は 2.6 です.

※ S (90 点以上) =4 ポイント, A (80 点以上 90 点未満) =3 ポイント, B (70 点以上 80 点未満) =2 ポイント, C (60 点以上 70 点未満) =1 ポイント

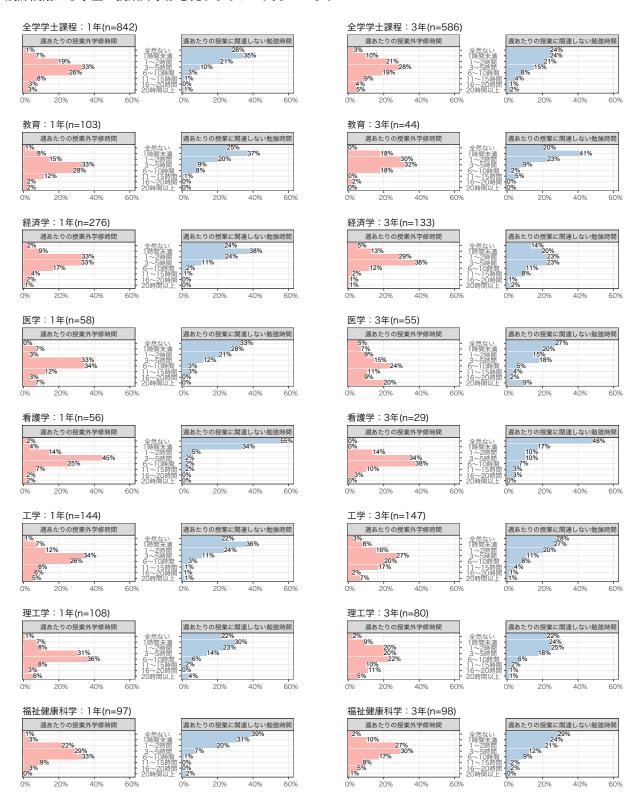




2015 年度(平成 27 年度)~2020 年度(令和 2 年度)「開講科目の成績評価分布について」

5. 授業外学修の時間

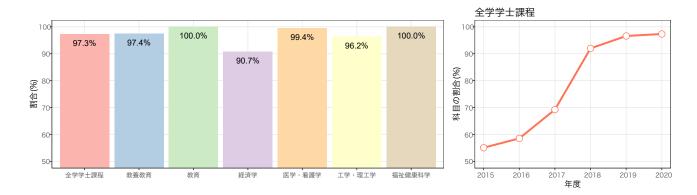
課題への取組や,準備学修,復習等に費やされる授業と関連のある授業外学修は,一週間あたり3~5時間という学生が最も多くなっています. 受講科目の授業とは関連のない勉強については,3年生が1年生と比較して費やす時間が長い学生が多くなっています. 本学では,2018年度からシラバス様式に授業外学修の内容や時間の目安に関する項目を追加し,授業の設計段階から学生の授業外学修を促すように工夫しています.



2020 年度一年生調查, 2020 年度上級生調查

■ 6. 能動的学修(アクティブ・ラーニング)を取り入れた授業の実施状況

本学では、開講科目の97%以上で学生のアクティブ・ラーニングを取り入れています。教育学部と福祉健康科学部では、すべての科目で学生のアクティブ・ラーニングを取り入れています。2018年度からシラバス様式にアクティブ・ラーニングに関する項目を追加し、各科目で具体的にどのような能動的学修を実施するのかを周知しています。



2020 年度(令和 2 年度)「評価指標:能動的学修(アクティブ・ラーニング)を取り入れた授業の実施状況」